

令和 7 年度の主な行事予定

学校公開

- 第 1 回 令和 7 年 6 月 14 日 (土)
- 第 2 回 令和 7 年 11 月 8 日 (土)
- 第 3 回 令和 8 年 1 月 17 日 (土)



聴覚障がい教育に関心のある方はどなたでも参加できます。教育相談もできます。

幼児体験学習・幼稚部説明会

- 第 1 回 令和 7 年 6 月 19 日 (木)
- 第 2 回 令和 7 年 10 月 23 日 (木)

聴覚障がいのある幼児さんが対象です。教育相談もできます。

サマースクール

- 令和 7 年 7 月 25 日 (金)
- ※幼稚部・小学部

聴覚障がいのある幼児児童、保護者、難聴特別支援学級担当者、難聴児支援員等が参加できます。

公開講座

- 令和 7 年 8 月 22 日 (金)



学校・園の教職員を対象に、聴覚障がい教育の基礎知識を中心とした講座を開きます。

高等部体験入学

- 令和 7 年 9 月上旬



聴覚障がいのある中学生が対象です。授業体験等があります。

文化祭

- 令和 7 年 10 月 11 日 (土)



ステージ発表や展示・販売等があります。

令和7年度 特別支援教育コーディネーター

本校の特別支援教育コーディネーターをお知らせします。

幼稚部：藤谷朋宏 池田芽生
小学部：河村義和 小野敦也
中学部：金並正教 木原はるか
高等部：今岡洋一 北尾龍希

主な業務内容

- ・校内の連絡調整窓口及び子どもたちの支援会議の開催
- ・個別の教育支援計画の策定や活用について
- ・校外の関係機関との連絡調整 等

お気軽に御相談ください

よろしくお願いします



令和 7 年度第1回「愛媛難聴児を共に育む会」を開催しました。

今年度も「愛媛難聴児を共に育む会」を県内の難聴児支援機関等（愛媛大学、県視聴覚福祉センター、愛媛人工内耳リハビリテーションセンター、松山市教育研修センター、松山聾学校、宇和特別支援学校聴覚障がい部門、愛媛難聴児の会「うさぎのわ」）の共催により開催いたします。

令和7年度第1回目の研修会は、5月24日（土）にオンラインで開催いたしました。研修会では、愛媛大学教育学部特別支援教育コース 加藤哲則教授より「難聴児への指導と支援」というテーマで講話をしていただきました。

その後、本校を含む県内難聴児支援機関の紹介があり、愛媛人工内耳リハビリテーションセンター、県視聴覚福祉センター、松山聾学校、宇和特別支援学校聴覚障がい部門が機関の特長などを紹介しました。

最後の質疑応答・情報交換では、加藤教授の講話を受けて、「補聴器や人工内耳を通した聞こえ方が分かった」「支援をする上で留意することに気付くことができた」といった感想が出てきました。また、補聴環境の整備や水泳の際の人工内耳の取り扱い方についての質問が挙がり、関係機関と情報交換を行いました。

1時間半の研修会でしたが、最後まで話題の尽きない充実した会になりました。参加された方々にとって、有意義な会になるよう、今後も内容など工夫していきたいと思います。第2回の研修会は、10月25日（土）の午後を予定しています。

研修

筑波技術大学の先生方に授業をしていただきます。

6月14日（土）の学校公開の日に合わせて、筑波技術大学の先生方が来校されます。

その日の5、6時間目には、高等部生徒を対象に自立活動の出前授業をしていただきます。授業のテーマは、「自分のトリセツ—自分のことを上手に伝えよう—」です。高等部卒業後、社会に出てから自分の聞こえなどについて周囲に説明し、必要な支援を求める「セルフアドボカシー」の力につながる授業になります。

松山聾学校以外の高等学校に在籍している聴覚障がいのある高校生も参加可能です。参加を希望する場合は、本校の第1回学校公開の申し込みを通して、お申し込みください。

講師

国立大学法人 筑波技術大学
教授 白澤 麻弓 氏
講師 中島亜紀子 氏



筑波技術大学 HP



学校公開の申し込み

セルフアドボカシーとは…

障がいがある人が、自分に必要なサポートを得るために、自分のことを周りに説明して理解を得るための活動

今年度の「みみちゃん」発行予定

5月・7月・9月・11月・1月・3月

今年度も「みみちゃん」を
よろしくお願いいたします。